

序 幕

いま、吹田市では…

10人中8人が「吹田市にずっと住み続けたい」という思いを持っています。
「吹田市民のくらしと地域福祉に関する実態調査報告書」より

少子高齢化が急速に進んでいます

65歳以上人口は**17.70%**
(平成19年3月末)

15歳未満年少人口は
昭和55年には**25.8%**

25年で半分に！

平成27年には
22.7%と予想されています。

毎年増えています…。

平成19年3月末には
14.74%になりました。

その他にも…

うちの世帯は高齢者ばかり…。
「家族で介護」は大変です。

お隣さんとのあつき合い、ちょっと苦手だなあ。

一人で子育て、不安がいっぱいです。



障害があって、なかなか社会参加ができません。

児童虐待、高齢者虐待、ひきこもり…把握や発見が困難です。

これらの問題を解決するには

地域住民、民生委員・児童委員、地区福祉委員

ボランティアやNPOなど、市民のみなさんの力が不可欠なんです。

民の役割は
地域福祉活動の推進！

行政の役割は
専門的な支援！



市民のみなさんと行政とが手をつないで
一緒に地域福祉を進めていきましょう！

それでは「すいた版・地域福祉」劇場の始まりです。

第1幕は
「あなたのまわりの地域福祉活動」
色々な地域福祉活動が登場します。
第1幕はじまりはじまり～。

